

## 教員不足の解決策とは

草津町教育委員会 教育長 富澤 勝一



先日、新聞を見ていて疑問を抱き、PCを開いてAIに「教員不足による教員免許取得の単位削減からくる将来的な問題」を尋ねてみたところ、瞬く間に得られた回答は①専門性の低下、②教員の質の低下、③教員の負担増、といった見出しが並び、それぞれ詳細な問題点が記されていました。この「③教員の負担増」というのは本末転倒な話ではないかと思いを通すと、「十分な養成期間を経ずに現場に出ると、日々の業務に加えて必要なスキルを身につけなければならない、結果的に教員一人ひとりの負担が増加する可能性があり、早期離職が増加するなど現在の教員不足の根本原因である長時間労働や過酷な労働環境がさらに悪化することも考えられる」そうです。

確かに喫緊の課題への対策だとしても短絡的であり、根本的な解決にはならないと感じたのですが、それではとその解決方法をAIに尋ねると、①働き方改革による教師への負担軽減、②多様な人材の確保、③採用・養成制度の見直し、といった案が示されました。いずれも全て既に取り組みされているようですが、事態は好転していないように思えるのは何故でしょう。特に③については先の問題点③の指摘を踏まえて、OJT (On The Job Training) への環境整備は必須だと感じます。しかしこれもまた人手が必要になることで、解決策として正解なのかは疑問の残るところです。

## 令和8年度の指導主事訪問は

担当指導主事が 単元づくり・指導案づくりから **伴走支援** いたします

→事前段階から先生方と“共につくる”スタイルへ

### イメージ

〈後期に計画訪問が予定されている学校〉

前期に計画訪問が予定されている学校は、要請訪問で同様の伴走支援をいたします



### 5月要請訪問

・校内研修の全体講話

「子供が自分事化となる課題」の作り方について知りたい!



### 9月計画訪問

・代表者授業を可能な限り全員で参観し、学校全体の授業改善へつなげる



吾妻教育事務所  
指導主事

伴走支援

代表授業担当教諭

学年ブロック/教科部会

代表授業準備(指導案検討・授業相談等)

今回の授業で「自分事化となる課題」は有効だった? みんなで考えよう!

- ・学校や先生方のニーズに応じた支援を基本とし子供がエージェントを發揮する授業・研修の在り方を共に探ります。
- ・代表授業そのものが目的ではなく、学校と指導主事が同じゴールを共有し、学校が実現したい授業や校内研修を共につくりま

### 【学校教育係】 令和7年度のまとめ

計画訪問や要請訪問から見てきた今年度の成果について学校教育の重点（6つの柱）に沿ってまとめました。吹き出しは各校・園で実際に見られた取組例です。次年度へ向けた参考資料にしていきたいと思ひます。

### 【学校・園経営】

- 目指す子供の姿の実現に向けた組織的で効果的な取組の充実
- 積極的な学校連携



5月の校内研修で指導主事の講話を聞き、授業構想について学校全体で共通理解を図りました。その後、計画訪問や要請訪問を効果的に活用し、教科別や学年別部会等、多様な形式で研修を進めました。

近隣のこども園の保育を参観しました。教師が子供の思いをよく聞き、合意形成しながら話し合う様子に感心しました。また、1年生になったばかりの子供たちでも、自分のできる人が多いと再確認しました。つながりを意識した幼小相互の研修になりました。

### 【幼児教育の充実】

- 幼児の心を揺り動かす環境の再構成



フラフープ遊びに数を数えたい遊びを足した「再構成」を行うことで、より積極的に遊びに関わるようになりました。興味が高まったタイミングで、教師が自然に離れることで、子供同士で関わり合いながら遊びを発展させる姿が生まれました。

環境の構成や教師の関わり方の振り返りを行い、研修主題に迫る保育に取り組みました。幼児の思いや言葉に寄り添い、子供の考えを生かした遊びを深められるよう、見守る支援を大切にしました。

### 【豊かな人間性の育成】

- 児童生徒の自己指導能力の獲得
- 自己の生き方について考えを深める「考え、議論する道徳」の実現



子：「みんなより少し早く片付けを始めたい。」  
教：「どうしてそう思ったの？」  
子：「みんなが、早く給食を食べられるようにしたいから・・・」  
⇒子供の思いを尊重し、理由の言語化を促しました。活動後には「みんなのためにがんばったことを、たくさんの人に知ってほしいな！ありがとう。」と励まし、自己有用感を育みました。

教：「今までどうやって生き物に接してきたの？」  
子：「優しくすることができなかったな。」  
教：「そのときのことを後悔しているんだね。これからはどう生き物と接していきたい？」  
⇒道徳の授業で「分かっているけど、うまくいかない」本音やジレンマを引き出し、共感的な理解のもと議論を行いました。子供たちは、教材を通して自己の生き方について、一般化して考えることができました。

### 【健やかな体の育成】

- 健康に関する計画や方針の組織的な活用と外部講師等の計画的・意図的な活用
- 食に関する計画を活用した学校教育活動全体を通じた食育の推進

食に関する計画の見直しを全職員で行いました。食に関する指導の意識が高まるよう、次年度は年度初めに、各学年における指導目標や年間指導計画について全職員で共通理解を図りたいと考えています。



保健教育(生活習慣)や食育の視点を体力向上プランに位置づけました。体育・保健・食に関する専門家が連携したことで総合的な取組となりました。

児童の食に関する実態を把握し、年間を通じた活動計画を立てました。事前活動や学校保健委員会で計画的に栄養士を活用しました。

### 【特別支援教育の充実】

- 通常の学級における特別な教育的支援
- 「流れ図」を活用した自立活動の実施



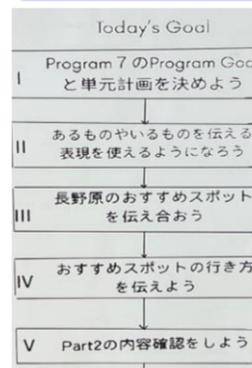
通常の学級においても特別支援教育の視点を意識することで、指示や教材の工夫、複数の学び方を選択できるなど、個別最適な学びが実現しました。



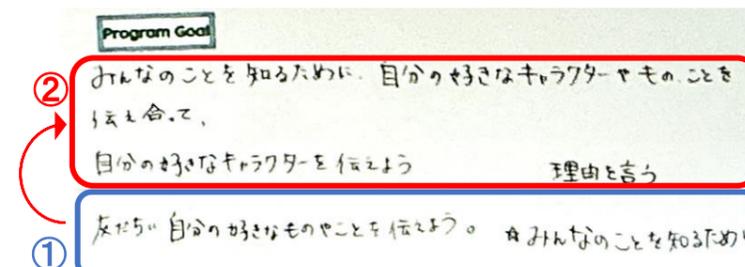
「流れ図」を作成・活用したことで、子供の持つよさや課題が整理され、自立活動の指導目標や指導内容が明確になりました。その子のニーズに合った自立活動をする事の重要性を実感しています。

### 【各教科で身に付けたい資質・能力の育成】

- 単元や本時の学習のスタートからゴールまでの見通しをもつ
- 子供と教師が追究(追求)すべき単元や本時の課題を設定する

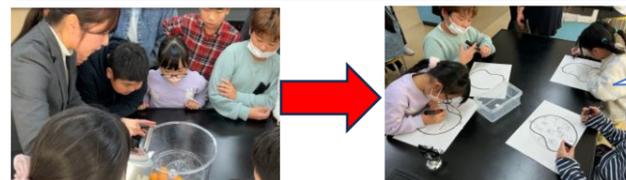


単元の課題の解決に向けた学習内容を子供と一緒に考えました。学習計画を毎時間掲示することで、ねらいを焦点化しています。



- ① 子供が考えた単元の課題のキーとなる言葉を
- ② 教師が子供とともに文章にまとめ、板書しました。

- 子供が単元や本時の課題に対する予想や仮説を立てる



へこんだピンポン玉がお湯をかけられて元に戻る様子を観察し、その理由を一人一人が予想しました。教材との出会いを工夫したことで、本時の課題が自分事化され、最後まで課題に向き合う姿が見られました。

- 子供が自分で解決したいと思う手順や方法を考えて学習する



- ① 教師とやり取りに挑戦
- ② タブレットでモデルを視聴
- ③ 友達とやり取りを練習

- 子供が安心して発言できる学習(学級)集団の雰囲気



友達が自然とそばに近寄り、どんなことを伝えればよいのか助言しました。発表者は、安心してみんなの前で発言できました。

- 個々の学びの状況やつまづきを把握した個に応じた支援



教師が子供のつまづきに応じた言葉カードを用意したことで、一人一人がひき算の意味を正しく捉え、ひき算の問題づくりを行い、達成感を味わうことができました。

- 子供の姿を適切に見取り、認めたり褒めたり共に学んだりして、学びの価値を意識付ける

教：「どうして東日本台風の方が被害が少なかったんだろう？」  
子：「ダムや堤防などがつくられたから。」  
教：「どのくらいダムが増えたのだろうか？」  
⇒子供は、再び資料を調べ、教師は情報収集。子供と同じ目線で、ともに学ぶ姿を示すことで、解決意欲を高め、自走し始めた子供の伴走をしました。



【生涯学習係】

令和7年度 事業のまとめ

地域と学校の連携・協働推進フォーラム

足並みそろえて やろうね!

地域の教育力の活性化に向けた体制づくりや地域と学校による双方向の連携・協働の推進方策について、地域と学校の関係者間で共通理解を図る目的で、本フォーラムを開催しました。

吾妻郡の状況説明では、円滑な運営体制、地域の特色ある活動や先進的な活動などの情報共有を行いました。今後も町村をこえて協力し合い、活動が進められることが期待されます。

塩畑氏の講演では、地域学校協働活動の必要性と、活動に関わる方の各々の役割を教えてくださいました。講演中にはチャット機能を利用して、参加者の質問にリアルタイムで回答をいただきました。悩みや疑問も解決し、これからの活動に役立つアイデアをたくさんいただくことができました。

吾妻郡内では、ほとんどの学校・園が「コミュニティ・スクール」となっています。地域学校協働活動推進員が活躍し、地域学校協働活動がさらに充実していくことが期待されます。



講師：塩畑 貴志 氏 (NPO法人教員支援ネットワークT-KNIT)  
演題：「納豆」は地球を救う!?!コミュニティ・スクールと友情のレシピ

参加者アンケートより

- ・CSが誕生した経緯から学校運営協議会にある失敗例と回避策、体験をもとに活性化の方法まで、とても参考になった。
- ・子供たちが、またこの場所で子育てをしたいと思える地域にしていきたいと再確認しました。
- ・情熱は人の心を動かす!!考えて、固めて、行動にうつしたいと思えました。仲間と協力しながら頑張りたいです。
- ・コーディネーターさんが力を発揮していただくことで連携、協働がうまくいくと思えました。
- ・チャットでリアルタイムに意見を伺えて、同じ場所で同じ時間を共有しながら、楽しく参加することができました。
- ・もっと地域の人たちと関わりたいと思えました。子供も楽しいし親も知り合いになれるのでいいと思う。

吾妻地区 PTA指導者研修会

子供・PTA会員数減少の  
今だからこそできる活動を



実践発表：東部こども園・東吾妻中学校

令和7年度の研修会では「嬭恋村立東部こども園PTA」様、「東吾妻町立東吾妻中学校PTA」様による実践発表を行いました。

両園・校ともに、子供やPTA会員数の減少の中でも、様々なアイデアを出し合い工夫しながら保護者と学校と地域が一体となった活動を進めている様子が分かりました。



また、なおやマン氏を講師に迎え、「力×機会=😊～こどもたちが自分の力を発揮できる環境づくり～」をテーマに講演会を行いました。

子供たちが生き生きと活動できる環境について、ご自身の体験談と合わせながら学校や家庭で活かせる事例を、多数紹介いただきました。

講師：なおやマン 氏 (佐久市コスモホール館長・こどもヘンテコまほうラボ所長)

参加者アンケートより

- ・PTA活動をそれぞれの学校で独自に頑張っていると感じる発表で、自校の参考になりました。
- ・子供の数が減っていく中で、工夫して地域の人たちと協力して活動していることがよく分かりました。
- ・成長に伴い増えていく「当たり前」なことを、「わくわく」に変えていくという考え方が心に刺さりました。
- ・子供を一人の人と捉え、子供一人一人を尊重しているところにとっても感銘を受けました。

家庭教育 応援プログラム

学校・園でも、地域でも家庭教育を応援しよう

家庭教育はすべての教育の出発点です。子供が基本的な生活習慣、人に対する思いやり自尊心や自立心などを身につけていく上で重要な役割を果たしています。



何をすればいい?  
やりたいけど余裕がない...



学校・先生方の思いに沿って家庭教育支援をお手伝い！詳しくはチラシをチェック!!

学校・職場で  
活かせる

# 家庭教育 応援プログラム

つながる、ひろがる、みんなでささえる



## 応援 1

### ワクワク子育て トークン

保護者が集まる機会を  
学習の場・つながりの場として  
ファシリテートいたします

- ・ 入学説明会
- ・ 保護者懇談会
- ・ 各種研修会
- ・ 主催講座 など



## 応援 2

### 講師紹介

家庭教育に関連する  
各種研修の講師を  
紹介いたします

- ・ 家庭教育学級
- ・ PTAセミナー
- ・ 講演会 など



## 応援 3

### 出前授業・講座

学校・教育委員会・団体などの  
要望に応じ、親向け・子ども向けに  
学習の場を一緒につくります

- ・ 子育て講座
- ・ 人権教室
- ・ メディア講座
- ・ 子ども交流活動
- ・ 家庭科・特別活動との連携 など



まずはご相談ください。  
「こういう内容は可能？」  
「保護者向けの講座を  
一緒に考えてほしい」  
どのような内容でも  
大歓迎です！



問い  
合わせ

吾妻教育事務所  
生涯学習係

TEL 0279-75-3370

FAX 0279-75-7426

メール agakyou@pref.gunma.lg.jp

# 応援 1

## ワクワク子育て トークン

### 幼児、小・中学生の子どもをもつ親向け

- 食べ物の好き嫌い、どうする？
- 自己肯定感を高める接し方は？
- ゲーム・動画との付き合い方は？
- 思春期の子どもとどう向き合う？ など

### 小・中学生の子ども向け

- 子ども（幼児）との接し方
- おうちの人になってみよう など

★学校・学年・PTA・職場で行う研修会など、  
ご要望の対象者に応じて内容を調整します。



自分に合った  
子どもとの関わり方に  
気が付いた。  
(A園保護者)

地域のパパ・ママと  
交流のきっかけに  
なった。  
(B校保護者)

体験者の声

# 応援 2

## 講師紹介

### 紹介実績

- メディア・SNSについて
- 子どもとの接し方・関わり方
- 親子工作      • 思春期の性
- 人権教室                      など



地元の講師さんと  
つながる機会ができた。  
(C団体系事務局職員)

講師さん探しの  
参考になった。  
(D園先生)

利用者の声

★教育機関等の講師情報から  
ご要望に合った講師を紹介します。

# 応援 3

## 出前授業・講座

### 内容例

- 親向け・子ども向け人権学習
- 子ども交流会の計画・進行
- 親子の関わり方・子どもへの接し方
- メディア・SNSとの付き合い方 など



仕事に余裕ができ、  
生徒と向き合う時間が増えた。  
(E校の先生)

専門的な話が聞けて  
参加者の学習が深まった。  
(F団体系事務局職員)

利用者の声

★子ども、保護者、地域の方々向けの学びの場を  
主催者のご要望に合わせて一緒につくりま

吾妻教育事務所生涯学習係へお問い合わせください